



学校だより  
ながや

令和3年度 第2号  
令和3年 4月30日  
横浜市立永谷小学校  
校長 平野 好子

## 日々の学びの連続を大切に

校長 平野 好子

新年度がスタートして1ヶ月が経ちました。

毎朝、正門で、子どもたちとあいさつを交わすことで、一日のエネルギーをもらいます。校内を巡回し、子どもたちが学習に取り組む様子や頑張る姿を見ることで、『私も頑張ろうという気持ち』をもらいます。子どもたちの笑顔は、私の笑顔も引き出してくれます。

新生活様式での生活も二年目となり、特別なことではなく日常となってきました。感染症拡大防止のため、人との距離はとりますが、友達との気持ちの「つながり」は、大切にした教育活動を進めたいと考えています。

- 担任の先生と言葉を通して確かめながら、一人ひとりが自分の机上で、それぞれの課題にしっかり取り組んでいる4・5組の子どもたち。
- 初めて出会った永谷小学校の校歌を覚えて、教室で前後左右の間隔をとったり、列で交互に歌ったりしながらも楽しそうに歌い、音楽以外の場面でも口ずさんでいる1年生。
- 図工の時間、透明容器等の身近材料に着色したものを光にかざし、思わず「きれい。」とつぶやくクラスの子どもの声に、「(えっ、どれどれ) 本当だ。」と共感する声。ある日の2年生の姿です。
- 初めての教科である社会科で、クラスごとに屋上から自分たちのまちを見た3年生。自分が行ったことのある場所を友達と確認したり、学習した方角を確かめたりと、これから、まちについて学習していくことに意欲をもつことができたようです。
- 初めてのクラブ活動に向けて、クラブ希望調査を終えた4年生。自分がどのクラブになるのかドキドキしながら、初回のクラブ活動を楽しみにしています。
- 中休みに、「委員会活動の仕事に行かなくては。」と張り切って、友達と誘い合って委員会の当番活動等に自主的に取り組もうとする5年生。
- 前週の音楽の時間では、歌詞とメロディを少しずつ覚えていた段階だった「翼をください」の歌を次の週には、担ったパートでの自分の声の出し方を考えながら、距離をあけた隊形で、クラス全体の二部合唱に挑戦する6年生。

日々の学びを友達とともに積み重ねていくことが、子どもたちの成長につながると感じています。

今後も、感染症拡大防止のため、3密の回避、マスクの着用、手洗いの徹底に努めながら、子どもたちの安心・安全を最優先に考え、教育活動を進めていきます。  
保護者の皆様、地域の皆様の変わらぬご支援・ご協力をお願いいたします。